

小網代保全あたらしい時代へ

3月11日午後2時46分、東日本を大震災と巨大津波が襲い、市民と、町、そして福島原発に、甚大な被害をもたらしました。地震発生時、私はスタッフのお一人と、小網代中央の谷の浦の川のほとりで、カワニナの調査をしている最中でした。突然の大きな揺れ。左右の尾根が逆方向にねじれ、斜面の大木がまるでイソギンチャクの触手のように揺らぎ、まもなく上手から濁流が落ちてきました。超巨大地震と直感し、「干潟に下りよう」というスタッフを制止して直ちに台地にのぼり、動揺し混乱する町をぬけ、延々7時間近くのタクシー移動で横浜綱島に戻りました。停電暗黒の細い蠟燭の揺らぐNPO事務所。混乱するラジオ報道が、想像をはるかに絶する被害のあったことを伝えていました。あの日から2ヶ月半。義援金や物資支援を工夫しつつ、しかし呻吟する被災地に一体どんな励ましの言葉が可能なのか、途方にくれるばかりの毎日です。

そんな動揺と危機の春、小網代の谷は津波被害もまぬがれ、生きもの達の沸騰する賑わいに包まれています。2010年の完全保全確定を受け、保全プロセスは、2011年度の測量事業、2012・13年度の、階段・遊歩道(木道)設置に向かって動きはじめました。2013年度中には階段・木道ルートの敷設を完了し、2014年4月、全面開放の予定。その間、ならびにその後の湿原回復等の自然回復保全作業は、従来どおり、NPO調整会議が引き受けてゆくことになりました。これにあわせ、小網代仲間の体制も新たになります。昨年20周年を迎えた「小網代の森を守る会」は、20周年記念冊子を発行するとともに、「小網代の森と干潟を守る会」と改名して干潟保全を新しい主要課題としてゆきます。各種大型助成金に支えられて長く整備作業を担当してきた調整会議は、保全確定を受けて大型助成金依存の時代を終え、トラスト支援会員による支援金と地元連携を軸とした新たな運営・資金調達体制の確立に向け、大きな一歩を踏み出します。2011年度、私たちの事業・作業の基本は従来どおりですが、それを支える財務基盤は大きな希望と冒険の時代に入ってゆきます。会員各位の絶大なお志と智恵とご尽力に期待する、本当に新しい小網代保全の時代の幕開けです。さらなるご支援、よろしく願いもうしあげます。

岸 由二(代表理事)

TOPICS

- ・3年間にわたる三井物産環境基金の保全推進事業への助成、および日本財団の環境教育基盤の強化事業への助成が無事終了いたしました。2010年度トラスト緑地保全支援事業として水系調査、および環境整備が終了し、(財)かながわトラストみどり財団より、交付金が交付されました。
- ・2011年3月21日フォーラム「小網代の森における保全推進事業」報告会を実施しました(13:30~15:30 三浦市南下浦市民センター講堂にて)。協働事業からの9年を振り返り、森の管理活動、カニパトロール、大蔵緑地の整備についての報告、意見交換を行いました。東日本大震災の影響により交通機関の乱れ、計画停電などを考慮し、規模を縮小して実施いたしました。
- ・2010年10月カニ観察シート(3種類)が完成しました。

2010年度後半の森の活用・活動実績

- ・道パトロール事業
10月17日(7名)、11月21日(8名)、12月19日(7名)、2011年1月16日(7名)2月20日(4名)
- ・ビオトープ整備事業
10月17日(7名)、11月21日(8名)、12月1日(4名)・19日(7名)、2011年1月16日(7名)、1月30日(2名)、1月23日(5名)、1月29日(3名)2月15日(3名)、2月20日(5名)
- ・トラスト緑地保全支援事業
10月17日(20名)、11月21日(12名)、12月1日(5名)、12月19日(26名)、12月23日(27名)、1月16日(15名)、2月15日(6名)、2月20日(18名)、3月11日(2名)
- ・トキワツユクサー斉除去事業
2011年1月16日(27名)

小網代の森の主な利用実績

- ・ NPO法人小網代野外活動調整会議環境教育支援学校・団体(参加者数)
 - 10月13日 県立高津養護学校(18名)
 - 10月17日 財)柿田川みどりのトラスト研修ツアー(20名)
 - 10月19日 横浜市立上飯田小学校(165名)
 - 10月22日 三浦市初声地区保健衛生委員会(21名)
 - 11月7日 財)かながわトラストみどり財団自然観察会(47名)
 - 11月9日 リビエラリゾート(120名)
 - 12月16日 えびな環境市民会議(43名)
 - 12月21日 三浦市名向小学校6年(34名)
- ・ NPO法人小網代野外活動調整会議による環境教育以外の案内、および、独自の観察会
 - 10月1日 リビエラリゾート (58名)
 - 10月11日 いるか丘陵ネットワーク (33名)
 - 10月13日 07みどりの会 (18名)
- ・ 小網代学習ボランティアウォーク
 - 10月17日(7名)、11月21日(5名)、12月19日(14名)、2011年2月20日(4名)
- ・ NPO法人流域自然研究会
 - 10月17日(20名)

事務局より

- ◆ 毎月第3日曜日を定例活動日とします。事前に参加登録をお願いします。

定例管理作業 (10時三崎口集合、16時現地解散)	2011年4月16日、5月15日、6月19日、7月17日、8月28日、 9月18日 雨天実行 軍手・食料・長靴持参 雷注意報発令時には中止あり
カニパトロール	2011年7月16日 プレカニパト(研修会) 1期7月17・18日 2期7月29・30・31日 3期8月13・14日 4期8月27・28日

*7~9月を除く定例管理作業日には、学習ボランティアウォークを実施します。

(一般参加可、9:30 三崎口駅集合、12:00 現地解散、汚れてもよい服装で、長靴持参)

- ◆ 小網代の森を守る会が、20年の活動を記念して、20年誌「小網代の森を未来の子どもたちへ」を発行しました。保全の歴史、また当法人代表の岸由二の講演集もまとめられています。なお、小網代の森を守る会は、2011年4月より「小網代の森と干潟を守る会」に名称変更になりました。在庫わずかですが1冊1000円で頒布しているそうです。
- ◆ (財)かながわトラストみどり財団のトラスト緑地保全支援会員(小網代支援)には是非ご加入ください。年会費プラス3,000円の支援会費で、直接小網代の森保全事業を応援することができます。ご家族知人友人にもおすすめください。
くわしくは (財)かながわトラストみどり財団ホームページへ <http://ktm.or.jp/>
- ◆ 正会員・賛助会員の皆様会員継続をお願いします。一口5千円です。当会の財政確立にもご協力下さると幸いです。
会費・寄付金払込先:郵便振替口座 00240-1-95307 特定非営利活動法人小網代野外活動調整会議

特定非営利活動法人小網代野外活動調整会議

連絡事務所 〒223-0053 神奈川県横浜市港北区綱島西2-5-10 コーリン綱島4F

TEL 045-540-8320 FAX 045-546-4344

ホームページ URL=<http://www.koajiro.org/>